

社団法人 日本社会福祉士会 後援
2011年度社会福祉士全国統一模擬試験

お詫びと訂正のお願い

この度は、2011年度社会福祉士全国統一模擬試験をご利用いただき、誠にありがとうございます。
以下の問題及び解説書の訂正について、謹んでお詫び申し上げますとともにご確認のほどお願い申し上げます。
なお、さらなる精査の結果、新たな誤りが判明した場合には弊社ホームページにてお知らせいたします。

該当頁	訂正箇所	誤	正
問題 p1	問題 1 設問 1	脳幹は橋、 <u>間脳</u> 、延髄を指す。	脳幹は <u>中脳</u> 、橋、延髄を指す。
解説書 p2	問題 1 考察 1	○1 脳幹は橋、 <u>間脳</u> 、延髄を指す。	○1 脳幹は <u>中脳</u> 、橋、延髄を指す。
解説書 p11	問題 9 考察 2	<u>×2</u>	<u>○2</u>
解説書 p12	問題 10 考察 2	感覚運動期に芽生え、	前操作期に高まりがみられ、
解説書 p21	問題 18 考察 2	夫婦のみの世帯の方が単独世帯よりも	単独世帯の方が夫婦のみの世帯よりも
解説書 p74	問題 58 essential point	内容的可能性	内 <u>在</u> 的可能性
解説書 p76	問題 60 考察3	～連帯保証人が必要とされている	～原則として連帯保証人が必要とされている。ただし、 <u>連帯保証人が確保できない場合、有利子になるが貸付を受けることができる。</u>
解説書 p82	問題 65 考察 1	設問文に記す「 <u>不</u> 特定多数人」	「特定多数人」
解説書 p91	問題 71 考察 5	③再 <u>審</u> 請求	③再 <u>査</u> 請求
解説書 p129	問題 103 essential point	<u>クライアント</u> の特徴	<u>クライアント</u> の特徴
解説書 p137	問題 109 考察 5	<u>指示的</u> 機能	<u>支持的</u> 機能
解説書 p167	問題 130 考察 4	<u>○4</u> 設問文の記述のとおりである。	<u>×4</u> 記述は就労移行支援事業の <u>ことである。</u>
解説書 p175	問題 135 考察 5	○5 地域障害者センター したがって、 <u>F</u> さん	○5 地域障害者 <u>職業</u> センター したがって、 <u>M</u> さん
解説書 p179	問題 137 考察 2	0歳から <u>18 歳</u> であり、	0歳から <u>18 歳未満</u> であり、
解説書 p189	問題 145 考察 3	<u>×3</u>	<u>○3</u>
問題 p47 解説書 p195	問題 148 設問 3	改悛の <u>情</u>	改悛の <u>状</u>

- 問題 1 及び問題 130: 正解となる選択肢がないため、全員に得点する。
- 問題 9: 選択肢 2 も正解とする。
- 問題 145: 選択肢 3 も正解とする。問題 145 は 11/24 以降の成績表に反映されますので、ご了承ください。
- 解説書 p76 問題 60 設問 4,5 選択肢考察に追加。離職者支援資金及び自立支援対応資金は、平成 21 年 10 月より「総合支援資金」に統合されている。